

令和6年度 地域コミュニティ活性化交付金 事業計画

No	事業名	事業の内容
1	福祉事業 「五名みんなの広場」	地域住民が世代を超えて気軽に集える場所を作ることを通じて、多くの人の理解と参画を得ながら地域課題に合わせた福祉事業を行い、「仲間づくり」「健康づくり」の場を創出する。地域の大人から子供まで、どなたでも気軽に集える場所づくりとして、テキスト、教材の購入により、サロン型福祉事業を実施する。
2	特殊詐欺被害防止事業	五名地域における特殊詐欺防止のために普及啓発活動を行い、地域の連携を深め、被害の未然防止を図る。DVD視聴や専門家による講習会の実施により、特殊詐欺の犯行の手口や被害防止策を学習する。 講師・香川県警東かがわ警察署
3	スマホ講習会事業 (香川大学連携)	デジタル化が推進される中、デジタル活用に不慣れな高齢者のスキルを高める。 スマホ利用の専門的な方による講習会を実施する。
4	「よりそって五名」事業	安否確認を行い、日常の困りごとを把握し、専門機関等への橋渡しの役割を担い、持続可能な日常生活の支援を図る。 75歳以上の在宅の一人暮らし高齢者、高齢者夫婦世帯の方を対象に、対象者の安否確認を行う。 併せて、日常の困りごとを把握し、専門機関への橋渡しをサポートする。
5	ワークショップ 「五名であそぼう!」	五名地区の地域資源を活用した技術などが消滅せず次世代に継承するために、多世代交流を促進しながら、年間を通して各種ワークショップを開催する。 ワークショップの運営は、運営経費に参加費を充てて開催する。また、交付金を活用して、幅広く周知するためのチラシ作成を行う。 例・ハイキング、ハーブティーづくり、織物、染め物体験、シイタケ栽培等。
6	防災事業	自然災害が発生した際に、人命を守ることを目的に、緊急時の対応策を検討し、リスクマネジメントを強化する。 また、地域コミュニティ内の連携強化を図る。 香川大学との連携により、専門講師による研修会を開催するなど、五名地区における災害リスクの把握と理解を深め、防災計画の策定を検討していく。
7	山びこ文化祭 in 五名	地域住民が中心となり、地域のつながりの醸成や文化の向上、発展等を図ると共に、同好会の学習成果を発表し、住民相互の多世代交流と親睦を深める。 地域住民の歌・踊り・音楽・作品展示・食などの文化発表会(プラザ祭りの五名版)を行い、住民相互の多世代交流と親睦を深める。

8	地域遺産環境整備事業	<p>地域に埋もれた名所や産業遺産の価値を見直し、その環境整備を行い、次世代へ継承する。</p> <p>地域に埋もれた名所や産業遺産の清掃など環境整備を行う。</p> <p>・口船トンネル清掃・大柳地区滝歩道清掃・案内看板周辺草刈り・みぞおちの滝清掃・あかの淵清掃・案内看板補修。</p>
9	視察研修事業 「地域づくり団体全国 研修交流会」	<p>地域づくり団体関係者を対象とした全国レベルの研修の場である「地域づくり団体全国研修交流会」に参加し、相互の情報交換等を行い、研修地域の活動を参考として、今後の五名地区の地域の活性化につなげる。</p> <p>全国各地において地域づくりの最前線で活動する人々が一同に会する「第40回地域づくり団体全国研修交流会宮崎大会」に視察研修として参加する。</p>
10	五名ふるさと通信事業	<p>五名地域から都会などへ転出している方へ、五名の活動状況をお知らせすることにより、ふるさとへの関心を深めていただく。また、ふるさと納税の増収につながる。</p> <p>五名地域から都会などへ転出している方へ、五名の活動状況を「五名ふるさと通信」として定期的を送付する。</p> <p>まず最初に、対象者にはがきを送付し、転居先不明等により返送されなかった方へ、「五名ふるさと通信」を送付し、ふるさとへの関心を高める。</p>
11	情報発信事業	<p>地域資源を発掘し情報を取りまとめ、地域内外へ発信するとともに、地元の特産品を生かした商品開発につなげる。</p> <p>ホームページを随時更新し、地域資源などの情報を発信する。</p>
12	協議会運営事業	<p>協議会に必要な複合機を設置し、各種会議の開催、各種事業の運営を円滑・効率的に行う。</p> <p>複合機リース料(再リース)、複合機カウンター料、パソコンリース料、事務用品等の購入、会議用お茶(定例会及び役員会年約20回)</p>